

【表紙】

| | |
|------------|---|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局 |
| 【提出日】 | 2026年3月27日 |
| 【会社名】 | 保土谷化学工業株式会社 |
| 【英訳名】 | Hodogaya Chemical Co., Ltd. |
| 【代表者の役職氏名】 | 取締役社長 松本 祐人 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区東新橋一丁目9番2号 |
| 【電話番号】 | (03)6852-0327 |
| 【事務連絡者氏名】 | 執行役員 経営企画部長 橋爪 英明 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都港区東新橋一丁目9番2号 |
| 【電話番号】 | (03)6852-0327 |
| 【事務連絡者氏名】 | 執行役員 経営企画部長 橋爪 英明 |
| 【縦覧に供する場所】 | 保土谷化学工業株式会社大阪支店 (大阪市中央区高麗橋四丁目1番1号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

1【提出理由】

当社は、2026年3月27日開催の取締役会において、Framochem Francia-Magyar Finomkemiai Kft社（以下、「Framochem社」）の全持分を取得し、完全子会社化することを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 取得対象子会社の概要

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

| | |
|--------|---|
| 商号 | : Framochem Francia-Magyar Finomkemiai Kft |
| 本店の所在地 | : Szerviz utca 5, 3700 Kazincbarcika, Hungary |
| 代表者の氏名 | : Managing Director, Boudewijn van Lent |
| 資本金の額 | : 700百万ハンガリーフォリント（332百万円） |
| 純資産の額 | : 11,156百万ハンガリーフォリント（5,288百万円）（2024年12月期） |
| 総資産の額 | : 32,337百万ハンガリーフォリント（15,328百万円）（2024年12月期） |
| 事業の内容 | : ホスゲンを主原料とした、医薬品原料（API）、中間体、及びファインケミカル製品の製造、販売 |

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

（単位：百万ハンガリーフォリント）

| | 2022年12月期 | 2023年12月期 | 2024年12月期 |
|------|-----------------------|----------------------|----------------------|
| 売上高 | 21,108 (10,005百万円) | 18,169 (8,612百万円) | 18,915 (8,966百万円) |
| 営業利益 | 4,493 (2,130百万円) | 3,426 (1,624百万円) | 4,102 (1,944百万円) |
| 経常利益 | - | - | - |
| 純利益 | 6,925 (3,282百万円) | 3,515 (1,666百万円) | 3,854 (1,827百万円) |

上記の決算数値は、ハンガリー会計基準に準拠しております。Framochem社はハンガリー会計基準により財務諸表を作成しているため、経常利益に該当する項目は記載しておりません。本書における為替レートは、1ハンガリーフォリント0.474円を適用しています。

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

| | |
|------|-------------|
| 資本関係 | 該当事項はありません。 |
| 人的関係 | 該当事項はありません。 |
| 取引関係 | 該当事項はありません。 |

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、2026年度から5ヶ年を期間とする次期中期経営計画（本年5月公表予定）において、機能性樹脂セグメントにおける特殊化学品事業の強化・拡大を、取り組むべき事業成長戦略のひとつとして位置づけております。Framochem社の全持分取得による完全子会社化（以下、「本買収」）は、この成長戦略を具現化するものであり、保土谷化学グループの持続的な企業価値向上に向けた「非連続的な成長」を実現するための重要施策となります。

本買収の対象であるFramochem社は、1992年に設立されたハンガリーの化学メーカーであり、ホスゲンを主原料とする医薬品原料（API）、中間体、及びファインケミカル製品の製造・販売において欧州屈指の技術力を有しています。各種ホスゲン誘導体市場において、当社とは長年競合かつ切磋琢磨する関係にあり、その技術力と顧客基盤は高く評価されています。

ホスゲンは、樹脂材料や医薬・農薬など幅広い製品の製造プロセスにおいて広く用いられる反応剤で、厳格な安全管理と高度な専門技術が求められる物質です。当社は、1926年に日本で初めてホスゲンの製造を開始して以来、100年にわたり蓄積してきた有機合成技術や独自のホスゲン化技術などを活用し、医薬品や化粧品分野において機能を付与する際に使用される中間材料や添加剤などの特殊化学品(*)を取り扱って参りました。

本買収により、これまでの国内拠点による高品質な特殊化学品の生産・輸出体制を維持・深化させつつ、欧州等の需要地に直接製造拠点を獲得することで、グローバルな供給責任を果たすとともに、世界市場における「グローバル・ニッチトップ」の地位を確固たるものにしてまいります。

(*)

ホスゲン誘導体-1：クロロホーメート（CF）類・・・有機過酸化物の重合開始剤原料、医薬・農薬原料、中間体

ホスゲン誘導体-2：酸クロライド類、CDI（カルボニルジイミダゾール）・・・医薬用脱水縮合剤

ホスゲン誘導体-3：モノイソシアネート類、ODI（オクタデシルイソシアネート）・・・剥離剤原料：テープ用剥離剤、塗料改質材用
原料：自動車塗料

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

持分取得価額（概算額）87百万ユーロ（16,008百万円）

アドバイザー費用等（概算額）600百万円

本書における為替レートは、1ユーロ184円を適用しています。

以 上